

平成30年度第38回九州ブロックスポーツ少年団
ミニバスケットボール交流大会開催要項

- 1 主 旨 九州ブロックスポーツ少年団の活性化を促進し、団員相互の交流と親睦を図るため九州ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会を開催する。
- 2 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
九州ブロックスポーツ少年団連絡協議会
公益財団法人宮崎県体育協会宮崎県スポーツ少年団
- 3 主 管 一般社団法人宮崎県バスケットボール協会U-12部会
- 4 後 援 宮崎県教育委員会
- 5 期 日 平成30年8月17日(金)、18日(土)、19日(日)
- 6 会 場 「綾てるはドーム」4面
〒880-1302 東諸県郡綾町大字北俣445-2 TEL0985-77-1115
「綾町体育館」2面
〒880-1303 東諸県郡綾町大字南俣 TEL0985-77-1183
- 7 日 程 1日目 平成30年8月17日(金) 「綾てるはドーム」
14:30～ 受付
15:00～ 代表者会議
16:00～16:30 開会式
16:30～17:30 交歓交流会
2日目 平成30年8月18日(土) 「綾てるはドーム」
「綾町体育館」
9:30～ 競技会(1回戦、2回戦)
3日目 平成30年8月19日(日) 「綾てるはドーム」
「綾町体育館」
9:30～ 競技会(準決勝、決勝、交流戦)
- 8 参加資格 (1)平成30年度日本スポーツ少年団に登録した指導者及び団員であること。
(2)参加チームは、小学生で構成し、各県スポーツ少年団本部長が推薦した単位団であること。
(3)参加チームの指導者のうち最低1人は、スポーツ少年団認定員もしくは認定育成員の資格を有する者であること。
(4)団員は保護者の承認を得て所属学校長に届け出た者であること。
(5)スポーツ安全保険に加入していること。

- 9 構成 (1)参加総数は、各県とも男女各2チームのそれぞれ合計16チームとする。
ただし、参加総数が満たない場合は開催県で補充することができる。
(2)各チームは、コーチ1人、アシスタントコーチ1人、マネージャー1人、選手15人以内、チーム関係者1人の19人以内で編成すること。
- 10 競技方法 (1)試合は、2018年度日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じる。
(2)試合球は、主催団体において準備する日本バスケットボール協会公認球（5号合成皮革球）とする。
(3)各チームは、濃淡2色のユニフォームを準備すること。
(4)試合時間は、6分間の4クォーターとする。
(5)各チームは、帯同審判員1人を出すこと。
なお、審判の割り当ては別に定める審判割により行う。
(6)大会2日目（8/18）の試合で敗退したチームは、大会3日目（8/19）に交流戦を行う。
- 11 組み合わせ 主管団体立会いのもと厳正に抽選を行い、組み合わせ結果を各県スポーツ少年団及び各チーム申込責任者あてに通知する。
なお、開催県以外については、1回戦での同県の対戦は避けるように配慮する。
- 12 表彰 男女とも優勝、準優勝、3位、4位を表彰する。
- 13 参加申込 各県でとりまとめて下記のとおり申し込むこと。
(1)期限 平成30年7月27日（金）
(2)申込先 公益財団法人宮崎県体育協会宮崎県スポーツ少年団
〒880-2151 宮崎県宮崎市大字熊野字島山1443-12
TEL 0985-58-5633
(3)申込書 別紙様式「参加申込書」による。
(4)その他 参加者名はプログラムに掲載するので、楷書で正確に記入すること。
- 14 参加料 (1)参加料 1団あたり3,000円を下記口座に振り込むこと。
(2)振込先 振込口座 宮崎銀行 県庁支店 普通預金 1160955
口座名義 宮崎県スポーツ少年団本部 本部長 原田 種英
(3)その他 各県スポーツ少年団と参加チームで二重の振り込みがないように確認
すること。
- 15 宿泊・弁当 宿泊・弁当については、参加チームの自己手配とする。
ただし、希望がある場合は、開催県が旅行会社の紹介を行う。

- 16 その他 (1)各チームは8月17日(金)14時30分までに受付を済ませ、指導者1人は15時からの代表者会議に出席すること。
(2)大会期間中に発生した事故は、応急手当以外は各団で対応すること。
なお、健康保険証は必ず持参すること。
(3)開会式ではユニフォームを着用すること。
なお、開会式で使用するプラカードは主催者で準備する。
(4)各チームは、単位スポーツ少年団旗を持参すること。
- 17 熱中症対策 ※ 宮崎県バスケットボール協会 U12 部会では、子ども達の健康と安全を守るという観点から、できうる限りの熱中症対策をとりたいと考えています。指導者及び保護者の方々のご理解とご協力をお願いします。
(1) 今大会に限り、クォーター間を従来の1分より2分とする。
(2) 指導者は、試合前の練習やウォーミングアップにおいては、選手に給水する機会を与えなければならない。また、積極的に給水を促さなければならない。
(3) 指導者は、試合中においては、タイムアウトやクォーター間などに、積極的に選手に給水させなければならない。
(4) チームは、屋外での練習時の帽子の着用や氷嚢や濡れタオル等の冷却器具の活用、飲料水の十分な確保などの熱中症対策を講じなければならない。
- 18 問い合わせ 公益財団法人宮崎県体育協会宮崎県スポーツ少年団 担当：大石
〒880-2151 宮崎県宮崎市大字熊野字島山 1443 - 12
TEL 0985-58-5633
FAX 0985-58-5630
E-Mail ohishi-miyazakiken@japan-sports.or.jp

【この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会の助成を受けて開催するものです。】